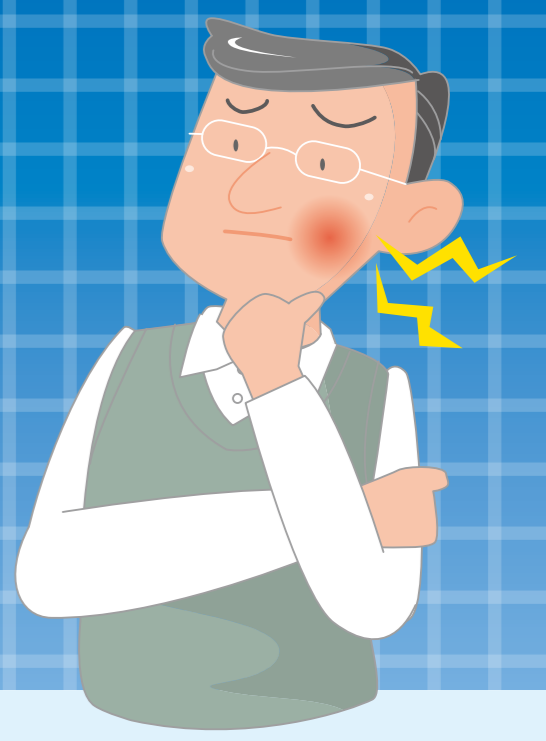
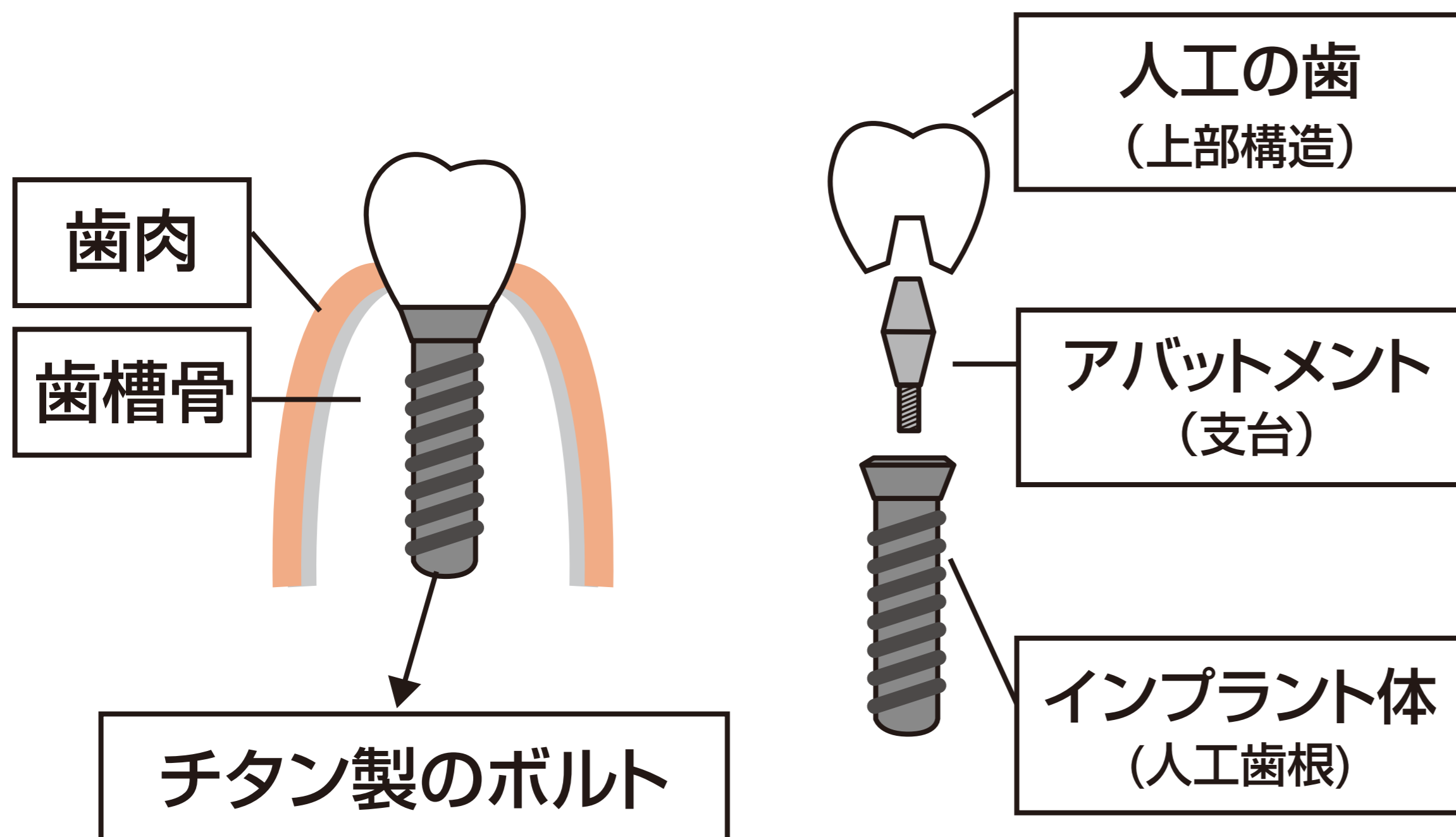


歯科インプラントの注意点



歯科インプラントの構造



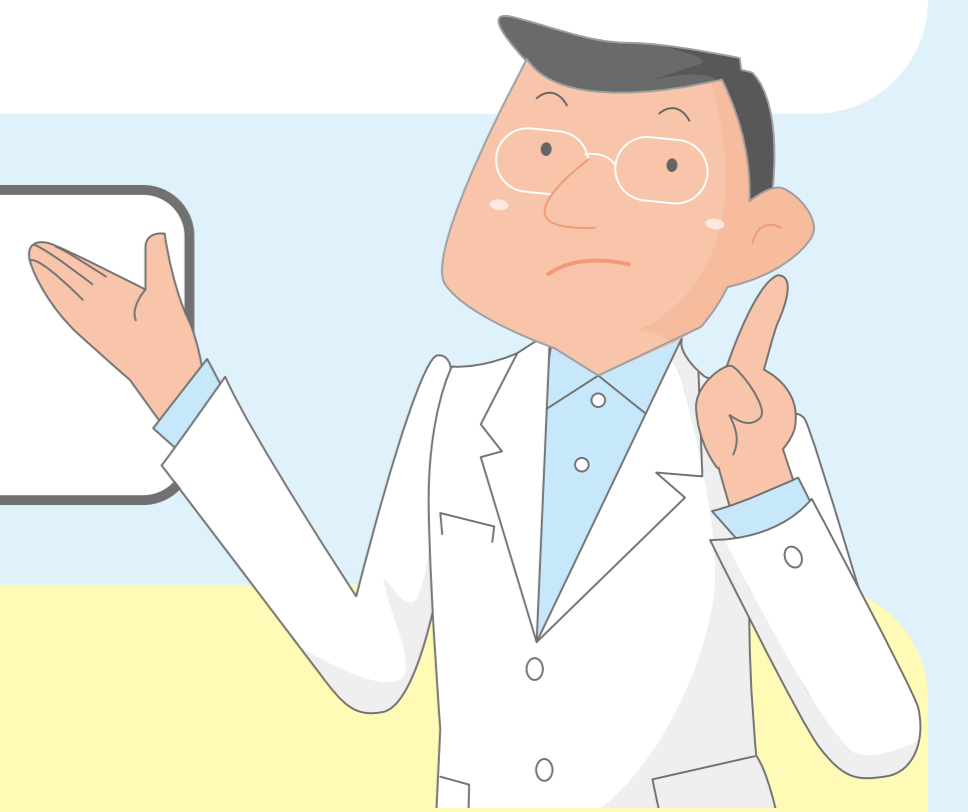
歯科インプラント治療とは、歯がなくなった部位の骨に人工の土台を埋め込み、その上に人工の歯を作る治療法です。診療費用が全額自己負担となる自由診療ですが、見た目がよく、残存歯への負担が小さいなどの利点があり、近年普及しています。

歯科インプラント治療の普及に伴い、深刻な相談も増えています。(注1)

(注1) 2006年度以降のおよそ5年間で343件(国民生活センター調べ)

相談事例

歯科インプラントは、リスクを伴う治療です。



case
1

ホームページを見て、ある歯科クリニックでインプラントを契約した。抜歯をし、土台を入れて5カ月が経過したが、炎症が治まらず、抗生物質をずっと服用し不快な日々が続き、精神的にも参ってしまった。



case
2

広告で『1本13万円』と安い歯科医院を見つけ、左上3本と右上2本をインプラントにした。右上の痛みが取れないため、再度治療に行くと痛くない下の歯を削られ、治療に不安を持った。4カ月後に他の総合病院で診察を受けると、インプラントした右上2本とその前の歯を抜いて、結局インプラントし直すことになった。高額な費用をかけて治療したのに、納得できない。



利用上の注意点

インプラントの広告には不適正なものもあり、危害を受けると長期間に渡って、痛みや不快な症状を伴います。慎重に利用しましょう!

- 1 歯科インプラントを利用する際は、十分な情報収集を行い、必ず**治療前に医師にリスク等の説明を**求めましょう。
- 2 治療後は継続的に定期検診を受け、医師の指導の下で適切な口腔清掃を行いましょう。**(適切なケアを怠ると、合併症を誘発します)**
- 3 もし**治療により危害を受けたら**、セカンドオピニオン(担当医以外の医師の意見)を得たり、弁護士会等に**相談しましょう**(有料の場合あり)。また各地の医療安全支援センター、歯科医師会、保健所、消費生活センターにも**情報提供をお願いします**。

東京都消費生活総合センター [相談専用電話] 03(3235)1155

